

INFO-HIRO-21

第 506 号 2021 年 10 月 1 日
弘前大学総務部広報・情報戦略課

新型コロナウイルス感染症の状況により、イベント・行事の実施について、変更が生じる場合がございます。
最新の情報は弘前大学公式ホームページ(<https://www.hirosaki-u.ac.jp/>)にてお知らせいたします。

イベントのお知らせ

「弘前大学 COI ヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム 2021」開催のお知らせ

2021 年 10 月 8 日、弘前大学は、青森県・弘前市とともに「弘前大学 COI ヘルシーエイジング・イノベーションフォーラム 2021」を東京：一橋講堂にてリアル・オンラインの同時開催いたします。

※今後、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては完全オンライン開催とする可能性もございます。

今回のサブテーマは、

“ソーシャル・ヘルスイノベーション PJ 最前線”
ニューノーマル(with コロナ)時代の健康未来を考える
— 寿命革命(最終章)：『健康 BD』と『QOL 健診』で
QOL&GNH を最大化し SDGs に貢献する —



弘前 COI 拠点のめざす「健やかに老いる社会」の実現に向けて、国民の健康寿命延伸と QOL (生活の質) と GNH (幸福度) 向上を通じた SDGs 達成への貢献をめざし、世界最大級の超多項目(3000)健康ビッグデータを活用した AI 等最先端研究成果等を紹介し、これらを活用した本格的な社会実装による新たな健康産業創出に向けて、With/Post コロナ時代の健康の有り様について第一線の産学官民関係者が結集し、熱く議論します。

【今回の特別講演 1】

大正製薬株式会社 セルフメディケーション研究開発本部長・執行役員 高橋健三氏にお越しいただき、ご講演いただきます。

【今回の特別講演 2】

著名な料理研究家 浜内千波先生をお迎えし、「健康価値の変化に対応していくには？」と題してご講演いただきます。

他にも盛りだくさんの内容でお送りいたします。ご期待ください。

■ 日時：2021年10月8日(金)13:00～17:15 (ネットワーキング会 17:20～17:50)

■ 場所：一橋講堂 大ホール (東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター)

※オンライン同時開催

■ 参加費：無料

■ 対象：企業・研究者・一般市民等

(会場参加) 先着200名・(オンライン参加) 800名(予定)

■ 申込：会場・オンラインともに事前登録が必要です。

▽チラシ2枚目下部をご参照の上、以下手順にてお申込みください

下記 URL から『事前参加登録サイト』にアクセスいただき申込をお願いいたします。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_f8yV2j3AT12FIj_TB6HEtA

※会場聴講(一橋講堂) または オンライン聴講(Zoom) からお選びいただけます。会場聴講でお申込みいただいた方にもオンライン聴講用 URL を発行しておりますので、直前での参加方法切替も可能です。

講演会「データサイエンスへの招待～弘前大学の研究事例を中心に～」開催のお知らせ

弘前大学では、令和4年度から数理・データサイエンス教育を全学で展開します。

では、データサイエンスってそもそも何でしょうか?今までの統計学と何が違うのでしょうか。また、弘前大学ではどのようなデータサイエンス研究が行われているのでしょうか。

こうした疑問に答えるため、講演会「データサイエンスへの招待～弘前大学の研究事例を中心に～」を今年度全5回で開催します。

最初の2回はデータサイエンスと統計学の違いについて紹介します。

第1回は統計学から仮説検定、第2回は母集団について問題点を提起した後、データサイエンスでの考え方・解決方法を解説します。

次の2回は研究の最前線の紹介です。第3回では弘大COIの健康ビッグデータがデータサイエンスを駆使してどのように解析されているのか解説します。

第4回は人文社会科学や工学でのデータサイエンスの研究の様子をお伝えします。

最終回の第5回はデータサイエンスによる社会貢献です。日本でいち早くデータサイエンス学部を開設した滋賀大学では、学部の教員がデータサイエンスを活用して企業に協力する仕組みを作り上げました。そのノウハウをお話いただきます。

数理データサイエンス教育は教養から始まり学部・大学院の専門教育まで展開していくものです。全5回の講演会が弘前大学のデータサイエンス教育について考えていく機会になれば幸いです。皆様の御参加をお待ちしております。

弘前大学
令和3年度
データサイエンスへの招待
～弘前大学の研究事例を中心に～

弘前大学では、令和4年度から数理・データサイエンス教育を全学で展開します。本講演会では、データサイエンスとは何かについて紹介した後、本学での研究事例を紹介します。また、データサイエンスによる企業の企業との協力について学際的な取り組みも紹介します。

第1回	10/20 水 13:00～14:30	弘前大学とデータサイエンス研究～統計学とデータサイエンス入門～ ① 統計学とは何か? (講師: 佐藤 隆) ② データサイエンスとは何か? (講師: 佐藤 隆) ③ 統計学入門 (講師: 佐藤 隆) ④ データサイエンス入門 (講師: 佐藤 隆)
第2回	11/24 水 13:00～14:30	統計学とデータサイエンスの違いとは? ① 「統計学」における基礎知識の整理 (講師: 佐藤 隆) ② データサイエンスとは何か? (講師: 佐藤 隆) ③ データサイエンス入門 (講師: 佐藤 隆)
第3回	12/15 水 12:30～14:00	弘前大学での展開されるデータサイエンス! ～健康ビッグデータを用いたデータサイエンス事例紹介～ ① 健康ビッグデータとは何か? (講師: 佐藤 隆) ② データサイエンスとは何か? (講師: 佐藤 隆) ③ データサイエンス入門 (講師: 佐藤 隆)
第4回	1/12 水 13:00～14:30	弘前大学での展開されるデータサイエンス! ～人文社会科学、IoT、スマートシティに向けた取り組み～ ① 「人文社会科学」におけるデータサイエンスの活用事例 (講師: 佐藤 隆) ② IoTとスマートシティとは何か? (講師: 佐藤 隆) ③ データサイエンス入門 (講師: 佐藤 隆)
第5回	2月か3月 開催予定	企業とどのように連携していくのか? 学際的な事例紹介 ① 健康ビッグデータを用いたデータサイエンス事例 (講師: 佐藤 隆) ② データサイエンスとは何か? (講師: 佐藤 隆) ③ データサイエンス入門 (講師: 佐藤 隆)

※会場参加は先着200名、オンライン参加は先着800名(予定)です。
申込方法はQRコードのサイトよりお問い合わせください。
https://www.hirosaki-u.ac.jp/2021/10/08/

【第1回開催内容】

◇プログラム◇

「弘前大学とデータサイエンス研究～統計学とデータサイエンス入門～」

- ① 挨拶：吉澤 篤（弘前大学理事〔企画担当〕）
- ② インTRODクシヨン：紅林 亘（弘前大学教育推進機構教育戦略室 助教）
- ③ 統計学入門「仮説検定のp値」：守 真太郎（弘前大学大学院理工学研究科 教授）
- ④ 「ポストp値時代の統計モデリング」：紅林 亘（弘前大学教育推進機構教育戦略室 助教）

■日時：2021年10月20日（水）13:00～14:30

■開催方法：オンライン（Zoom）

■対象：本学教職員・学生・その他興味のある方

■参加料：無料

■参加定員：先着250名

■申込方法：事前申込。参加する回ごとにお申し込みいただきます。第2回目以降は改めてお知らせいたします。第1回目は以下の専用フォームからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/v8TuqGnS1A> ※申込締切：2021年10月14日（木）

【お問い合わせ先】

弘前大学総務部総務企画課（担当：鈴木・高木）

TEL:0172-39-3837

Email:jmgaku@hirosaki-u.ac.jp

令和3年度弘前大学総合文化祭農学生命科学部市民公開講座開催のお知らせ

■日時：令和3年10月23日（土）

■視聴方法：youtube 動画（<http://hirodaisai.jp/>）

■対象：一般、教職員、学生の方等どなたでも歓迎いたします。
※視聴無料、事前申込み不要です。

■演題：「白神山地の植生の特徴、現状と将来の課題」

講師：石川 幸男 氏

（農学生命科学部 白神自然環境研究センター 教授）

内容：ブナ林生態系の価値が高く評価されて世界自然遺産にも登録されている白神山地には、ブナ林以外にも多様な植物群落が分布しています。こうした群落は、地域による保護活動によって良い状態が保たれてきましたが、グローバルな環境変動に起因する変化の兆しも見られます。この地域の植生の特徴や現状を解説するとともに、今後に懸念される変化や保護上の課題も紹介します。

令和3年度 弘前大学農学生命科学部
市民公開講座
開催日時：令和3年10月23日（土）
視聴方法：YouTube 動画
（URL: <http://hirodaisai.jp/>）
視聴無料 / 事前申込み不要 / お気軽に参加ください

演題：白神山地の植生の特徴、現状と将来の課題
講師：農学生命科学部 白神自然環境研究センター
教授 石川 幸男

ブナ林生態系の価値が高く評価されて世界自然遺産にも登録されている白神山地には、ブナ林以外にも多様な植物群落が分布しています。こうした群落は、地域による保護活動によって良い状態が保たれてきましたが、グローバルな環境変動に起因する変化の兆しも見られます。この地域の植生の特徴や現状を解説するとともに、今後に懸念される変化や保護上の課題も紹介します。

演題：白神山地のブナの遺伝子と結実の豊凶について
講師：農学生命科学部 食料資源学科
准教授 赤田 辰治

白神山地のブナ林はすべてのブナ種が異なる遺伝子を持ち、その多様性が広く保持されています。また、隣近-結果の年変動も個体ごとに異なることが明らかになりました。それでも重要な波が訪れるのは何故か、未解決の謎に迫りたい。

※弘前大学総合文化祭「育の健康」企画
問合せ先 弘前大学 農学生命科学部 地域連携推進室（事務局） 研修グループ 研究協力推進
電話 0172-39-3768 7999 0172-39-3757 F-6: reho@hirosaki-u.ac.jp

■演題：「白神山地のブナの遺伝子と結実の豊凶について」

講師：赤田 辰治 氏（農学生命科学部 食料資源学科 准教授）

内容：白神山地のブナ林は全てのブナ個体が異なる遺伝子を持ち、その多様性が広く保持されています。また、開花・結実の年変動も個体ごとに異なることが明らかになってきました。それでも豊凶の波が訪れるのは何故か、未解決の謎に迫りたい。

【お問い合わせ先】

弘前大学農学生命科学部地域連携推進室（事務：研究協力担当）

TEL：0172-39-3758

E-mail：renkei@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院人文社会科学部 修士学位論文等中間報告会(FD 公開発表会)開催のお知らせ

弘前大学大学院人文社会科学部 研究中間発表を下記の要領で開催いたします。当研究科の大学院生の研究活動や研究内容にご関心をお持ちの方は、お気軽にご参加ください。

※入場無料、事前の申込は不要です。

■日時：令和3年10月27日（水）14:30～17:10

■会場：人文社会科学部棟4階 多目的ホール

■発表題目・発表者

①知覚としての隠喩と「新しい感覚」

～マクルーハンのメディア論を基盤として～
齋藤 佑真（人文社会科学専攻）

②新たな音響共同体の構築に向けて

～コミュニティ・ミュージックと教育～
三村 咲（人文社会科学専攻）

③十世紀以降の鎮守府～鎮守府-秋田城体制論の再検討～

楠美 佳奈（人文社会科学専攻）

④英語科におけるコミュニケーション能力を伸ばすための文法指導

田中 雅大（人文社会科学専攻）

⑤日本語格助詞における紛れやすい誤用例の分析－中国人日本語学習者を対象に－

余 婉滢（人文社会科学専攻）

⑥二重異質性モデルを用いた国際貿易の経済分析

陳 碩（人文社会科学専攻）

⑦地方国立大学人文社会科学部（修士課程）を修了した社会人の学習経験

中田 直子（応用社会科学専攻）

【お問い合わせ先】

弘前大学人文・地域研究科教務グループ

TEL：0172-39-3941

E-mail：jm3941@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院
人文社会科学部 修士課程
Hirosaki University Graduate School of
Humanities and Social Sciences

グローバル化と共生の時代に
人文社会科学の深奥を究める

修士学位論文等中間報告会 (FD公開発表会)

日時 令和3年10月27日（水）14:30～17:10
場所 人文社会科学部棟4階 多目的ホール

～プログラム～

14:30	開会の辞
14:35～14:55	①知覚としての隠喩と「新しい感覚」 ～マクルーハンのメディア論を基盤として～ 齋藤 佑真（人文社会科学専攻）
14:55～15:15	②新たな音響共同体の構築に向けて ～コミュニティ・ミュージックと教育～ 三村 咲（人文社会科学専攻）
15:15～15:35	③十世紀以降の鎮守府～鎮守府-秋田城体制論の再検討～ 楠美 佳奈（人文社会科学専攻）
15:35～15:55	④英語科におけるコミュニケーション能力を伸ばすための 文法指導 田中 雅大（人文社会科学専攻）
休憩	
16:05～16:25	⑤日本語格助詞における紛れやすい誤用例の分析 ～中国人日本語学習者を対象に～ 余 婉滢（人文社会科学専攻）
16:25～16:45	⑥二重異質性モデルを用いた国際貿易の経済分析 陳 碩（人文社会科学専攻）
16:45～17:05	⑦地方国立大学人文社会科学部（修士課程）を修了した 社会人の学習経験 中田 直子（応用社会科学専攻）
17:05	閉会の辞

主催：弘前大学大学院 人文社会科学部 研究科

弘前大学大学院人文社会科学研究所 大学院説明会のお知らせ
(令和4年度春季入学:一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜)

弘前大学大学院人文社会科学研究所では、大学院説明会を下記の要領で開催いたします。人文社会科学研究所に興味のある方、大学院入試を検討している方などなたでも参加可能です。**※事前の申込は不要です。**

■日時：令和3年10月29日（金）18:00～19:00

■会場：弘前大学創立50周年記念会館2階 岩木ホール

■内容

1. 人文社会科学研究所について
2. 入学試験について
3. 大学院生の声
4. 修了生の声
5. 個別相談

※プログラムは変更になる可能性があります。

【お問い合わせ先】

弘前大学 人文・地域研究科教務グループ

TEL：0172-39-3941

E-mail：jm3941@hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院
人文社会科学研究所 修士課程
Hiroseki University Graduate School of Humanities
and Social Sciences

グローバル化と共生の時代に
人文社会科学の深奥を究める

弘前大学大学院 人文社会科学研究所
大学院説明会開催
令和4年度春季入学
一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜

**10/29(金)
18:00～19:00**

大学院生の生の声を聞くことができ
ます。大学院の制度や生活につ
いての疑問にもお答えします。大
学院に関心のある方は、受験の時
期や学部・学年あるいは学内外を
問わず、奮ってご参加ください。
※事前申込不要

日時 令和3年10月29日（金）18:00～19:00
場所 弘前大学創立50周年記念会館2階 岩木ホール
内容 1. 人文社会科学研究所について
2. 入学試験について
3. 大学院生の声
4. 修了生の声
5. 個別相談
※プログラムは変更になる可能性があります。

お問い合わせ
弘前大学 人文・地域研究科教務グループ (人文社会科学研究所担当)
TEL: 0172-39-3941 MAIL: jm3941@hirosaki-u.ac.jp

“The 8th Educational Symposium on RADIATION and HEALTH by young scientists (ESRAH2021)”&“The 4th Workshop on Radiation Research and Its Related Issue 2021”Joint Symposium 開催のお知らせ

大学院保健学研究科では、標題の国際シンポジウムを下記の日程でオンライン開催いたします。Teamsを使用しますので、学内の方ほどなたでも無料で参加・聴講が可能です。ぜひお気軽にご参加ください。

■イベント名称

“The 8th Educational Symposium on RADIATION and HEALTH by young scientists (ESRAH2021)” & “The 4th Workshop on Radiation Research and Its Related Issue 2021” Joint Symposium

■開催日時

ESRAH2021: 令和3年11月12日（金）～13日（土）17:00～20:00（日本時間）

Workshop: 令和3年11月14日（日）15:00～18:00（日本時間）

■開催形式

Web開催**※Teams使用・事前申し込み制**

■申し込み方法

10月31日（日）までに下記URLからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/7NCFN42NxM>

■プログラム等

プログラム、参加・演題登録方法等、詳細は以下 URL よりご確認ください。

https://hirosakiuniversity-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/esrah2021_hirosaki-u_ac_jp/EoLGzRf0V6pCpQqJTOMwIOABF-HHx8xc69ZwN7FBLmnlCQ?e=DnKnPL

【共催】 大学院保健学研究科，被ばく医療総合研究所

【お問い合わせ先】

Joint Symposium 運営事務局

E-mail : esrah2021@hirosaki-u.ac.jp

保健学研究科 総務グループ (担当・桑田)

TEL : 0172-39-5518 (内線 5518) E-mail : kuwata@hirosaki-u.ac.jp

八戸市民公開講演会「免疫と放射線」開催のお知らせ

保健学研究科生体応答科学研究センターでは、青森労災病院との共催により標題の公開講演会を下記のとおり開催いたします。Web 配信を行いますので、興味のある方はぜひお気軽にお申し込みください。

■ 開催日時：令和 3 年 11 月 20 日 (土) 13:00 開演

■ 開催方法：ハイブリッド形式 ※対面+Web (Zoom)

対面会場：青森労災病院

(八戸市大字白銀町字南ヶ丘 1 番地)

■ 定員：会場/20 名 Web/80 名 (参加無料)

■ 内容

○ 講演 1 「免疫療法の基礎」

細川 洋一郎 (弘前大学大学院保健学研究科・教授)

○ 講演 2 「最新の免疫療法」

細田 雅人 (インタープロテイン株式会社・代表取締役)

○ 講演 3 「免疫放射線療法の実際」

真里谷 靖 (青森労災病院・副院長)

■ 申込方法：事前申し込み制。参加ご希望の方は専用フォームからお申し込みください。

参加お申し込みフォーム (MS Forms) <https://forms.office.com/r/C2RVp3tnEA>

※申し込み締切：2021 年 11 月 7 日 (日)

【共催】 青森労災病院、弘前大学大学院保健学研究科

【お問い合わせ先】

弘前大学保健学研究科 総務グループ (担当：桑田)

Tel : 0172-39-5518 (内線 5518)

E-mail : rcbs2016@hirosaki-u.ac.jp



「弘前大学資料館第28回企画展」のお知らせ(再掲)

弘前大学資料館では、第28回企画展として「旧制弘前高等学校—みちのく弘前で学んだ学生たちの青春—開校100周年記念展示会<第2部>」を8月30日から10月30日まで特設コーナーにおいて開催いたします。

弘前大学の前身学校である旧制弘前高等学校は今からちょうど100年前の大正10年(1921)4月に開校しました。

ここ弘前の地に全国から多くの優れた学生たちが集まり、そして巣立っていきました。

この企画展では当時の資料や写真から旧制弘高の歴史をふりかえります。第2部では一部作品を入れ替えて展示します。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学外者の入館を停止している場合がありますので、事前に問い合わせの上、ご来館いただきますようお願いいたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。



■弘前大学資料館第28回企画展

「旧制弘前高等学校—みちのく弘前で学んだ学生たちの青春—

開校100周年記念展示会<第2部>」

会期：2021年8月30日(月)~2021年10月30日(土)

※日・祝休館※総合文化祭開催の場合は10月24日(日)開館

時間：10:00~16:00 (入館は15:30まで)

場所：弘前大学資料館

【お問い合わせ先】

弘前大学資料館

電話：0172-39-3432 E-mail：jm3432@hirosaki-u.ac.jp

ホームページ：<http://shiryokan.hirosaki-u.ac.jp/>

「第20回青森糖質研究会」開催のお知らせ(再掲)

「青森糖質研究会」は、青森県の糖質科学研究の振興と教育の向上、さらに産業の発展に寄与することを目的として平成9年に発足し、産学官の研究者や技術者をはじめとする多くの人の交流・親睦を深める勉強会を開催するなど、諸活動を続けております。令和3年度は「新しい生活、新しい技術、新しい価値」をテーマに4講演が行われます。

■日時：令和3年10月15日(金)13:30~

■開催形式：Web開催(Teams利用)

■対象：糖質科学や産学官連携に興味のある各方面の方、学生の皆様

■ プログラム

- 13:30～ 開会の挨拶
13:35～ 新技術紹介
「近赤外線分光法による食品成分の非破壊分析とディープラーニング」
花松 憲光（青森県工業会）
14:20～ 「糸状菌の細胞表層多糖の役割とその変異株の応用利用」
吉見 啓（京都大学大学院 農学研究科）
15:25～ 「カシス抽出物による血管保護作用」
堀江 香代（弘前大学大学院 保健学研究科）
16:10～ 「漢方薬と腸内細菌～大建中湯を例に～」
西山 光恵（株式会社ツムラ 漢方研究開発本部 ツムラ先端技術研究所）
16:55～ 閉会の挨拶

■ 参加費：無料

■ 申込方法：必要事項（氏名・所属・役職・連絡先電話番号）を明記の上、下記メールアドレスにお申込みください。kaki@hirosaki-u.ac.jp ※申込締切：2021年10月5日（火）

■ URL：<http://www.med.hirosaki-u.ac.jp/~biochel/aotouken/aotouken.htm>

【主催】青森糖質研究会（会長：柿崎 育子）

【共催】ひろさき産学官連携フォーラム、日本応用糖質科学会東北支部

【後援】（公財）水谷糖質科学振興財団

【問い合わせ先】

青森糖質研究会事務局

弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター
糖鎖工学講座内 担当：柿崎 育子

電話：0172-39-5542 FAX：0172-39-5016

E-mail：kaki@hirosaki-u.ac.jp

「第1回青森県感染対策協議会(AICON)市民公開講座」開催のお知らせ(再掲)

新型コロナウイルス感染症の発生から1年以上が経過していますが、今なお、医療機関だけではなく、行政や社会全体が対応に迫られています。ワクチン接種も進められ、この状況はまだ続くものと考えられます。

青森県感染対策協議会では、新型コロナウイルスの最新の情報を提供することと、基本的な感染対策の一つである手洗いや手指消毒について市民公開講座を開催いたします。

事前申し込みが必要で先着50名となっております。皆さまのご参加をお待ちしております。

■ 日時：令和3年10月30日（土）14:00～15:30
（開場：13:30～）

■ 場所：弘前駅前公共施設ヒロロスクエア 4階
市民文化交流館ホール（弘前市駅前町9-20）



第1回
AICON 市民公開講座
Aomori Infection Control Network
青森県感染対策協議会

～新型コロナウイルスと
ワクチンについて～

開催日時：令和3年10月30日（土）
14:00～15:30（開場13:30）
〒036-8003 青森県弘前市大学駅前町9-20

会場：弘前市民文化交流館ホール（ヒロロ4階）

対象：一般市民 50名（入場無料・要申込）

講師
齋藤 紀先 先生
弘前大学大学院
糖鎖工学講座 准教授
弘前大学医学部附属病院
感染制御センター 副センター長

プログラム
13:30 開場
14:00 開会のあいさつ
14:05 (30分) 講演
14:35 (10分) 質疑応答
14:45 (40分) 手洗いコーナー
15:25 閉会のあいさつ
15:30 閉会

申し込み期限：10月15日（金）
*定員に達した時点

申し込み先：0172-39-5176
平日9:00～16:00

14:45～の手洗いコーナーでは、実際に手洗いを行うだけでなく、感染対策と一緒に手洗いの仕方を確認してほしい！

主催 青森県感染対策協議会 (AICON)

お問い合わせ先
AICON事務局
弘前大学医学部附属病院 感染制御センター
〒036-8563 青森県弘前市本町53 TEL: 0172-39-5176 FAX: 0172-39-5414

後援 青森県
弘前大学医学部附属病院

■内容：「新型コロナウイルスとワクチンについて」

■対象：一般市民(定員 50 名)※先着順

※当日、熱、咳の症状のある方は参加をお控えください。

また、流行状況によっては急遽中止となる場合がございますので、ご了承ください。

■入場料：無料

■申込方法：令和3年10月15日(金)までに、電話でお申し込みください。

※期間内に定員に達した場合は、その時点で受付を終了します。

【申込・問い合わせ先】

弘前大学医学部附属病院感染制御センター

TEL：0172-39-5176（直通）※平日9：00～16：00

[青森県感染対策協議会ホームページ] <https://www.aicon-ict.com/>

学 内 掲 示 板

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

「国立大学第60号」では、「Challenge! 国立大学」において、弘前大学附属図書館の取り組みが紹介されています。ぜひご覧ください。

最新号「国立大学第60号」

https://www.janu.jp/wp/wp-content/uploads/2021/08/janu_vol60.pdf

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<https://www.janu.jp/janu/report/koho/>

その他、第58号・第52号・第45号・第43号・第39号・第36号・第31号・第28号等において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から：INFO-HIRO-21は毎月1日、月1回発行しています。

講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿は発行予定日の7日程度前までに、掲載希望の旨付記し、下記担当にご提供ください。お待ちしております。

【担当】総務部広報・情報戦略課 広報室 広報グループ

E-mail: jm3012@hirosaki-u.ac.jp TEL:内線2015 FAX:37-6594